

堺の竹工芸家たち

— 前田竹房斎と田辺竹雲斎 —

Sakai's Bamboo Craft Masters

MAEDA CHIKUBOSAI

初代 前田竹房斎（鳳尾竹円窓花籃葉釣花籃）（部分）明治中期～昭和初期 堺市蔵



令和7年

9.20[土] — 11.3[月・祝]

堺市博物館

Sakai City Museum



English
here



©Expo 2025



茶の湯が息づく堺

TANABE CHIKUUNSAI

初代 田辺竹雲斎（柳里恭式福盧形釣置花籃）（部分）1924年 夢工房蔵



【開館時間】午前9時30分～午後5時15分（入館は午後4時30分まで）

※但し、ナイトミュージアム（10月3日（金）～5日（日））の期間は、午後9時入館は午後8時30分まで

【休館日】月曜日（10月13日、11月3日は開館）

【観覧料】一般：1,000円、高校・大学生：500円、小・中学生：250円

※堺市在住・在学の小中学生は無料

※堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料（要証明書）

※こちらの観覧料で同時開催「四代 田辺竹雲斎展」もご覧いただけます。

【主催】堺市 【共催】堺市博物館 【後援】大阪府、堺市教育委員会

前田竹房斎

- ① 初代 前田竹房斎
《鳳尾竹花籃》明治中期、昭和初期 堺市蔵
- ② 二代 前田竹房斎
《花籃球》1999年 堺市蔵
- ③ 初代 前田竹房斎
《鰐当式手炮》明治中期、昭和初期 堺市蔵
- ④ 二代 前田竹房斎
《輪違重編盛花籃》昭和、平成 堺市蔵
- ⑤ 二代 前田竹房斎
《花籃》昭和 堺市蔵

MAEDA CHIKUBOSAI



堺の竹工芸家たち

Sakai's Bamboo Craft Masters

明治時代、関西では煎茶道の隆盛により、唐物籃をはじめとした煎茶道具（竹工品）をつくる専門の職人「籠師」が活躍していました。籠師の中には、緻密な編組を特徴とした唐物籃を写すだけでなく、より緻密で複雑な編みを施すことで美しさを見出す者もいました。喫茶文化（抹茶道・煎茶道）が栄えた堺では、籠師として前田竹房斎（1872～1949、初代）と田辺竹雲斎（1877～1937、初代）が活躍し、茶道具をはじめ独創的な編みを施した芸術的な作品を制作し、竹工芸を芸術の分野へと発展させました。本展では、歴代前田家と田辺家の作品を展示し、それぞれの一門に受け継がれた伝統や、伝統の中で生まれた各作家の特徴（個性）を紹介します。さらに、現在活躍する四代田辺竹雲斎氏の作品から伝統に根ざした新しい表現の可能性を追求します。



- ① 初代 田辺竹雲斎
《繡籃》1911、1937年 個人蔵
- ② 初代 田辺竹雲斎
《大盆形花盛籃》1927年 夢工房蔵
- ③ 二代 田辺竹雲斎
《山咲花籃》1951年 夢工房蔵
- ④ 三代 田辺竹雲斎
《朱文》1974、1991年 個人蔵
- ⑤ 四代 田辺竹雲斎
《朽竹連籠》2023年 個人蔵

①～⑤ photo by: Tadayuki Minamoto

田辺竹雲斎

TANABE CHIKUUNSAI



関連イベント

- ①「堺から世界へー伝統とは挑戦なりー」(要申込)
- 講演会 & 実演
- 【日時】 令和7年9月21日(日)14:00～15:30
- 【講師】 四代 田辺竹雲斎氏、田辺謙良氏、田辺香来氏、田辺真人氏
- 【会場】 堺市博物館 地階 ホール
- 【定員】 80名(応募者多数の場合は抽選)
- 【参加】 無料(別途、要観覧料)

- ② 作品解説(申込不要) ※直接会場へお越しください。
- 担当学芸員から本展の見どころについて説明します。
- 【日時】 令和9月27日(土)、10月12日(日) 14:00～14:30
- 【会場】 堺市博物館 1階企画展会場
- 【定員】 各日20名、当日先着順
- 【参加】 無料(別途、要観覧料)

- ③ 竹かごワークショップ(要申込)
- はじめての方にも体験可能な竹かごを制作します。
- 【日時】 令和7年10月26日(日)14:00～16:00
- 【講師】 四代 田辺竹雲斎氏、田辺竹雲斎工房の方々
- 【会場】 堺市博物館 地階 ホール
- 【定員】 25名 (小学校5年生以上、応募者多数の場合は抽選)
- 【参加】 材料費 1,000円(別途、要観覧料)

申込方法 【お問い合わせ先】堺市 文化課(072-228-7143)

堺市HP(QRコード)からお申し込みください。

- 申込受付期間
- ① 講演会 & 実演: 9/1(月)～10(水)
 - ③ 竹かごワークショップ: 9/1(月)～10/30(火)



その他のイベント ※詳しくは、堺市博物館HPをご覧ください。

茶会「竹に出会う」(要申込)

- 令和7年9月29日(月)
- 第1席: 10:30～12:00
- 第2席: 13:00～14:30
- 第3席: 14:30～16:00

ナイトミュージアム(申込不要)

- 令和7年10月3日(金)～5日(日)
- 17:15～21:00
- 「仲庵」では3日間だけの特別な演出も!



堺市博物館 Sakai City Museum

〒590-0802 堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内
TEL: 072-245-6201 FAX: 072-245-6263

- 【アクセス】
- 電車: JR阪和線「百舌鳥」駅下車約500m
- バス: 南海高野線「堺東」駅から南海バス(140系統で約10分)、バス停「堺市博物館前」下車約280m
- 駐車場: 大仙公園第3駐車場(仁徳天皇陵古墳東南・有料)





CHIKUUNSAI IV

TANABE

同時開催

四代
田辺竹雲斎展

堺市茶室「伸庵」(堺市博物館隣接)
Sakai City Tea House "Shinan"

【開室時間】午前9時30分〜午後5時15分
(入室は午後4時30分まで)

※但しナイトミュージアム(10月3日(金)〜5日(日))の期間は、
午後9時(入室は午後8時30分まで)

【休室日】月曜日(10月13日、11月3日は開室)

【観覧料】一般・1000円、小・中学生・250円
高校・大学生・500円、小・中学生・250円

※堺市在住・在学の小中学生は無料
※堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料(要証明書)

※こちらの観覧料で、第27回堺市所蔵美術作品展
「堺の竹工芸家たち―前田竹房斎と田辺竹雲斎―」もご覧いただけます。

令和7年
9.20[土]—
11.3[月・祝]



©Expo 2025



茶の湯が息づく堺